

「平和祈念事業」の実施報告について

1 日時

- プレイベント① 2022年7月29日(金)
 プレイベント② 2022年8月1日(月)～9月7日(水)
 本イベント 2022年8月5日(金)～8月9日(火)

2 会場

生涯学習センター6階、中央図書館、玉川学園子どもクラブころころ児童館、南大谷さくら会館

3 参加者数 452名(2021年度573名、2020年度515名)

4 実施概要

2020年度から新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行っての実施となっており、事業規模を縮小しての開催となりました。一方で、生涯学習センター以外を会場に、玉川学園・南大谷地区協議会との連携で子ども向けの企画を実施しました。

感染状況が悪化する中での開催となりましたが、戦争を経験した世代が減少し各地で平和に関する催しが減少している影響もあり、多くのイベントで定員以上のお申込みをいただきました。

今年度からの試みとして、「こども平和シート」を用意し、イベントに参加した子どもたちが学んだことを記載できるような工夫をしました。親子で真剣に考える姿も見られ、「あらためて戦争がないのはしあわせだと思った。」「戦争は今後絶対におこしてはならないことだと思いました。」などの感想が寄せられました。

5 実施イベント

◇プレイベント

イベント名	来場者数
①懐かしの16mmフィルムで観る 平和映画上映会	46
②図書館PR展示／平和・戦争関連書籍コーナーの設置&平和へのメッセージ展示	—

◇本イベント

イベント名	来場者数
①戦時資料展示、原爆被爆証言上映	202
②平和の絵手紙、一枚のハガキ、サダコと折り鶴ポスター、原爆被爆関連資料、非核平和都市宣言関連資料等の展示	—
③せかいの国となかよくなるろう！～世界の「ことば」で話そう遊ぼう～	45
④広島・原爆のおはなし&紙芝居&平和アニメ上映	18

⑤広島・語り継ぐ原爆被爆体験「被爆体験を語り継ぐ、受け継ぐということ」	3 4
⑥プロ棋士から学ぼう！初めての親子将棋講座	5 3
⑦朗読カフェ～平和、戦争に関する本を持ちよって	2 0
⑧長崎・語り継ぐ原爆被爆体験&かわせみ座による朗読劇「かよこ桜」	3 4

6 報道

8月6日には広島での原爆被爆体験談、8月9日には長崎での原爆被爆朗読劇で原爆被爆者本人が語る内容があったことから、報道機関からの取材が例年よりも多くありました。タウンニュース、読売新聞、東京新聞、朝日新聞等に記事が掲載されたほか、イツコム地元ニュース、NHK首都圏ネットワークでもイベントの様子が放映されました。

7 非核平和都市宣言40周年記念事業との連携

町田市は2023年2月1日に非核平和都市宣言から40周年を迎えることから、生涯学習センターでも連携事業を行っています。今回の平和祈念事業では、非核平和都市宣言40周年にちなんだパネル展示や、原爆被爆体験の映像記録を行いました。今後も、11月には戦中写真をAIでカラー化に取り組む庭田杏珠さんの講演会や、3月には東京都と連携した東京空襲資料展を行う予定です。



広島・語り継ぐ原爆被爆体験



平和映画上映会



子ども平和シート



平和の絵手紙